

くると250 悪夢の夜・台風15号

市内

8月19日(木)深夜から、20日(金)にかけて、佐渡地方は、台風15号の影響による強風で、農作物を中心に、近年にない非常に大きな被害を受けました。



▲あいかわ開発総合センターロビー



▲小木・大沖半漁港



▲羽茂・おけさ林園



▲相川・家屋倒壊



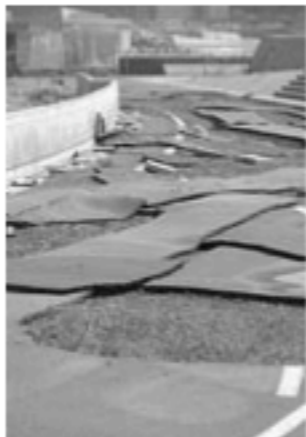
▲小木・藤棚



▲金井・白穂



▲相川・床上浸水



▲相川・栄町住宅付近

▲あいかわ開発総合センター裏付近

河原田小学校 「財日本水泳連盟優秀小学校」全国表彰 佐和田

8月7日(土)・8日(日)、水泳優秀小学校の全国表彰が行われ、河原田小学校が選ばれました。全国から36校が選出されましたが、「各校の子ども達が水泳を好み、熱心に水泳に取り組み、またそれを支える地域・保護者、そして直接指導にあたる教職員が力強く支援をしている」ことが認められ、今回の表彰となりました。



金子さんに人命救助表彰が贈られました 羽茂

8月25日(木)、市内大石(羽茂)在住の金子厚さん(63)に、両津海上保安署から、人命救助の功績に対する表彰状が贈られました。金子さんは、同月15日(日)、自船でアジ釣りに出航していましたが、そのとき、機関故障で漂流し、救助を求めている船舶(タートル7)を発見。直ちに自船で最寄りの羽茂港まで曳航し、乗組員(10人)を救助したものです。船を引くのにかなり苦労されたとのこと。救助後は、「怪我もなく、事故もなくよかった。ホッとした。」と思ったそうです。



▲賞状を手にとる金子さん

くると250 第27回 いこいの村まつり

畑野

8月14日(土)、多田漁港を会場に「第27回いこいの村まつり」が開催されました。

松ヶ崎民謡倶楽部による佐渡おけさや民謡、鬼太鼓、そしてまつりの目玉、海洋新能の迫力あるステージが披露されました。

また、大花火大会も行われ、夏の夜空に咲いた美しい花に観客は魅了されていました。



くると250 夏の真野まつり

真野

8月15日(日)、新町海水浴場で「夏の真野まつり」が開催されました。

毎年好評の「ヒラメのつかみどり」には800人が参加し、いけすに放たれた850匹のヒラメを捕まえようと水しぶきを上げていました。このあと、「幼児のアサリ拾い」、「宝探し」などが行われ、会場は歓声に包まれていました。

また、夕日コンサートでは、地元バンドによる演奏や「金沢明子ショー」が行われ、まつりは、大勢の帰省客や観光客でにぎわいました。



▲夕日コンサート



▲大漁でした



▲宝探しゲーム



▲ヒラメのつかみどり

くると250 二宮神社新能

佐和田



8月29日(日)、二宮神社で新能が開催されました。新能で演じられた演目は、羽衣伝説を題材とした能「羽衣」のほか、佐渡高校生徒による仕舞「船弁慶」などが演じられました。当日はときおり雨の降るあいにくの天気でしたが、約300人の方々が見学に訪れました。新能をご覧になった多くの皆様が、かがり火の炎に照らされ、自然に囲まれた舞台と能楽師の見事な舞いの調和による幽玄な世界を堪能していました。